めぐみ厚生センター恵友会
会　報

第　２９８　号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部　０９５２－２５－２７９７
めぐみ園　０９５２－３４－７７２２
富士学園　０９５２－６３－０１０７
ウイズ富士　０９５２－５１－００６３

発行人　副島　勉

郵便振替　めぐみ厚生センター恵友会　口座番号：０１７７０－６－１２３８９
事務局　〒８４０-２２２３ 佐賀市東与賀町大字飯盛１５８４（めぐみ園内）：tel ０９５２－３４－７７２２

『新年のご挨拶』

恵友会　会長　副島　勉

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。
恵友会も今年で３４年を迎え４０周年に向けて歩み出しています。
私も昨年、会長職を拝命し会員の皆様や役員の皆様の力添えや協力を頂き、恵友会の存在する意味を改めてかみ締めています。

「ハンデイキャップ」、ひと昔はよく耳にした言葉ですが、現在は『チャレンジド』と称されることが多いようです。ｃｈａｌｌｅｎｇｅｄ（チャレンジド）は、『挑戦という使命や課題、挑戦するチャンスや資格を与えられた人』を語源とし、障がいをネガティブ（後向き）と捉えるのではなく、障がいを持つゆえに体験する様々な事象を自分自身のため、あるいは社会のためポジティブ（前向き）に生かしていこう！という想いが込められたと聞いています。

思えば福祉用語には横書きやカタカナが多く、バリアフリー・ノーマライゼーション・ユニバーサルデザイン etc。ちなみに、「バリアフリー」とは、もともとは建築用語で「バリア（障壁）」を「フリー（のぞく）」、つまり障壁となっているものを取り除き生活しやすくする意味があるようです。なんとなく聞き過ごしていた言葉も語源を調べると「なるほど！」と納得し言葉だけではなく周りの環境にも目を向け視野も広がるのではないでしょうか？

毎年開催している「ふれあいの広場」には、昨年も大勢の方に参加・協力して頂きました。当日参加しなくても店舗にポスターを貼ってもらったり、バザー用の寄付を頂いたり・・・。また、厚生センターの施設の皆さんにも準備から片づけまで協力してもらいました。一人の力は宇宙のほんのごく僅かにしかすぎませんが、力を合わせれ大きなことが出来る、多くの人の心や行動を奮い立たせることが出来る！と改めて実感させられました。今年は、どんな「ふれあいの広場」になるのか今から楽しみです。

宇宙といえば、５年前の２０１０年５月に打ち上げられ、主エンジンの故障で金星の周回軌道投入に失敗し太陽の周りを公転していた、金星探査衛星プラネットー Ｃ（あかつき）が５年半の歳月を経て再び金星に近づき、１２月７日に軌道修正用の予備エンジンを使って金星の周回軌道に乗ると言う快挙を成し遂げました。「はやぶさ」の地球帰還の時もそうであったように、今回の「あかつき」も底辺を支える多くの人々の協力と、どんな状況でも、物事を前向きに考え結果を導き出すと言う努力のたまものと思います。これらは、福祉の分野と相通じるところがあり、一日一日の歩みは僅かかもしれませんが、設立３５年、４０年を目指して前進して行かなければと思っております。

最後に、皆様のご多幸と恵友会の益々の発展を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

２０１６年　元旦

◎会費納入ありがとうございました。

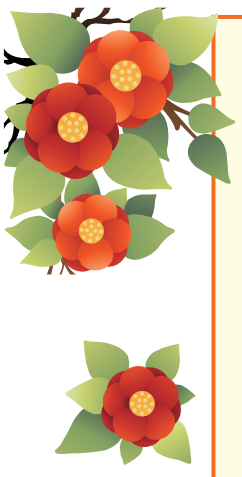
〔平成二十七年十二月三十一日現在〕（敬称略）

江崎千栄子

◎ご寄付ありがとうございました。

〔平成二十七年十二月三十一日現在〕（敬称略）

日本キリスト教会西宮中央教会
日本キリスト教会久留米教会



【会費納入のお知らせ】

今年度（二十七年度）分の会費納入がお済みでない方は事務局まで納入をお願い致します。

メリー♪ クリスマス★

2015年12月25日（金）富士学園・ウイズ富士・ピースハイム

迫力のあるステージ設定でした

佐賀めぐみ教会
富樫史朗牧師による
クリスマス礼拝

＝燭火礼拝＝

レインボーの皆様との楽しい合唱♪

2015年12月26日（土）めぐみ園

小原流
溝田志遥先生
による生け花

ボランティアさんによる歌唱♪

トランペット演奏：岩永昌子さん

宮川利正氏の
作品展もありました！

立食♪なぜかマリオ！？

《会員の作品》

佐賀市在住の会員の作品です。

折り紙アート【四季】

～四季折々の感覚・・・
折紙ならではの感覚です～

＊編集後記＊

『北風と太陽』
風同士で、旅人の服を脱がせる競争をします。
あなたは北風派？
それとも太陽派？
そう言えば・・
故・栗林ミサ先生の口癖が「春風のような優しさと、秋風のような厳しさ」でした。
上手く調和出来たら素敵ですね！

（編集局）